

第 2 2 回薩摩川内市行政改革推進委員会 会議録

開催日時	平成 28 年 11 月 25 日(金) 13:30～15:45	
開催場所	薩摩川内市役所 601会議室	
出席者	委員	吉満会長、小島副会長、上梶委員、中野委員、徳田委員、山本委員、山下委員
	事務局	行政改革推進課長、同課長代理、同課職員
	傍聴者	なし

□会次第

会次第	主管課・室
1 開会	—
2 公共施設の再配置計画について	財産活用推進課
3 薩摩川内市防衛協会補助金(第21回委員会分)	—
4 補助金等評価とりまとめ	—

□議事

1 開会

○会長

(挨拶)

2 公共施設の再配置計画について

(主管課説明後、質疑・協議)

3 薩摩川内市防衛協会補助金(第21回委員会分)

○平成 2 8 年度補助金 1 0 万円増額の理由

1 鹿児島県防衛協会収入

- (1) 防衛協会が存在する 8 市 4 町の自治体(鹿児島市、霧島市、薩摩川内市、鹿屋市、出水市、指宿市、垂水市、南九州市、南大隅町、湧水町、喜界町)は、各防衛協会(自衛隊協力会)からの会費
- (2) 防衛協会(自衛隊協力隊)が存在しない自治体については、直接自治体からの会費
- (3) 上記のほか、法人・個人会員会費

2 市補助金を 2 0 万円から 3 0 万円に引き上げた理由

- (1) 鹿児島県市町村法令外負担金審議会

- から、防衛協会(自衛隊協力会)が存在しない自治体の負担について平成 2 4 年度 1 0 %削減が決定・通知され、平成 2 5 年度以降も継続の意向が示された。
- (2) その結果、鹿児島県防衛協会事業予算に 4 2 万円の不足が生じ、財源確保の必要が生じた。(平成 2 5 年度実績ベース必要経費 1 3 9 万円に対し、平成 2 6 年度収入予算 9 7 万円)
 - (3) このことから、平成 2 7 年度鹿児島県防衛協会理事会及び総会で財源確保について協議・決定され、駐屯地がある本市は、1 0 万円の増額となった。下記のとおり本年度から適用された。

ア 財源確保調整内容

- (7) 駐屯地等がある市：1 0 万円増額(薩摩川内市、霧島市、鹿屋市)
- (4) 防衛協会(自衛隊協力会)がある市：2 万円増額(鹿児島市、出水市、指宿市、垂水市、南九州市)

(カ) 防衛協会（自衛隊協力会）がある町：1
万円増額（南大隅町、湧水町）

○**会長** 第21回委員会において、平成28年度の補助金10万円増額の経緯が不明確だったため、評価を先延ばししたところだった。主管課の回答によると、10万円の増額はやむを得なかったこと理解できる。それでは、外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性及び妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし。

○**会長** それでは今後の改革の方向性として、外部評価は「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし。

○**会長** 以上で、薩摩川内市防衛協会補助金を終了する。

4 補助金等評価とりまとめ

（今後の改革の方向性について、内部評価と外部評価が異なるものを中心に確認・とりまとめ）

（補助金番号9 空き家改修支援事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号10 次世代エネルギー事業推進補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号12 地区コミュニティ活性化事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号19 薬局休日当番事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号21 残薬整理事業支援補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号34 内水面資源回復事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号35 養鰻振興事業補助金）

○**会長** 内部評価は「現状のまま継続」、外部評価は「見直しの上で継続：補助内容の改善」と評価しているが、意見を付していないので、「川内産ウナギとしてのブランド化に向けた取組に努められたい」と意見を付したいと思うがどうか。

○**委員** 異議なし。

（補助金番号37 川内川漁業協同組合放流事業補助金）

○**会長** 内部評価は「現状のまま継続」、外部評価は「見直しの上で継続：補助内容の改善」と評価しているが、意見を付していないので、意見を付したいと思うがご意見はあるか。

○**副会長** 内水面資源回復事業補助金と事業内容が似ているので、そこと合わせたらどうか。

○**会長** 内水面資源回復事業補助金と同様の意見を付すことでよろしいか。

○**委員** 異議なし。

（補助金番号39 水産物消費拡大事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号40 薩摩川内市土地改良区補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号44 中心市街地テナントミックス支援事業補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号51 薩摩川内市グリーン・ツーリズム推進協議会運営補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号52 いむた池外輪山七峰登山大会補助金）
質疑・協議なし。

（補助金番号53 海水浴場運営費補助金）
質疑・協議なし。

(補助金番号 57 川内川を生かしたスポーツ推進事業補助金)
質疑・協議なし。

(補助金番号 61 危険廃屋等解体撤去促進事業補助金)
質疑・協議なし。

(補助金番号 64 人権教育推進補助金)
質疑・協議なし。

(補助金番号 70 文化協会運営補助金)
質疑・協議なし。

(補助金番号 72 市民まちづくり公社文化事業推進補助金)
質疑・協議なし。

(補助金番号 73 農地流動化促進事業補助金)
質疑・協議なし。

○会長 それでは補助金等評価の個別の確認は以上とする。続いて、事前に送付されていた報告書の確認に移る。

●事務局 それでは、お渡ししております報告書について、事務局から読み上げて提案をし、皆様のご意見を伺いたい。

(報告書 1 ページの提案)

○会長 以上、項目ごとに、皆様の了解を得ながら報告書の文章とさせていただきたいと思う。ここまでの部分で、皆様からご意見は。

○委員 (意見なし。)

(報告書 2・3 ページ 質疑・協議なし)

(報告書 4・5 ページ 質疑・協議なし)

○会長 それでは、ご意見等はないということでしょうか。

○委員 報告書とは関係ないが、評価表の視点別評価の項目について、分かりやすい表現に変えるなどされたい。

●事務局 了解した。